

保護者の皆様へ

○低学年では・・・

学校生活にも慣れ、一週間のペースができてきた頃から、家庭学習をスタートさせましょう。基本的な生活習慣を身につけることが学習習慣の定着には欠かせません。また、がんばりを認め励ます言葉かけも効果的です。「ていねいに書けたね。」「この問題が解けるのはすごいね。」など、子どもがやる気になる言葉を使うことで、興味関心を引き出し、意欲を高めることができます。取り組む時間が10～20分という少し短いと感じるかもしれませんが、大切なのは毎日行うことで、机に向かう習慣を付けさせることです。

○家庭学習の習慣や方法

家庭時間のめやす

10分×学年

10～20分

(1) 家庭学習を習慣化するためのポイント

- まずは、毎日の宿題を最後までやらせることを続けさせましょう。
- テレビを見ながらなど、「ながら」の学習は避けさせましょう。
- 机の上をきれいにし姿勢をよくして取り組ませましょう。
- この時期の学習には、「読み・書き・計算」などの基礎的基本的な内容は、くり返し練習することで力がついていきます。毎日取り組めるように励ましましょう。

(2) 家庭での支援について

- 家庭での温かい助言や励ましの言葉でやる気を起こします。できたときには「よくできたね。」などの声を掛け、たくさん褒めてあげましょう。次も頑張ろうという意欲につながります。
- 学習時間を決めて、家庭学習をするときは近くにいてあげましょう。
- 宿題や持ち物の確認を一緒に確かめることが大切です。そして、徐々に自分でできるように支援していきましょう。
- 一緒に買い物に行ったり時計を読んだりしながら、子どもの生活体験を増やしましょう。

(3) 家庭学習の時間のめやす

- 学年×10分程度（例えば、6年生なら $6 \times 10 = 60$ 分）※あくまでもめやすです。
 - ・宿題が多いときは、宿題だけで終わっても構いません。
 - ・習い事等で家庭学習ができないときでも、宿題は必ず取り組ませましょう。

(4) 学習内容例（下のような学習を参考にしてください）

	国語	算数	その他
	<ul style="list-style-type: none">・ひらがな、カタカナ練習・漢字練習・意味調べ・日記・音読・視写・詩の暗唱	<ul style="list-style-type: none">・計算練習（ドリル・教科書の問題）・算数日記（今日の学習内容を自分でまとめる）・習った学習を使った問題づくり	<ul style="list-style-type: none">・読書・勉強したことに関係することを資料などで調べる。・興味を持ったことを調べる。
日常生活	<ul style="list-style-type: none">・本の読み聞かせをしてあげることも、大切なことです。・わからない言葉、漢字などを辞書で調べる習慣を付けさせましょう。・日本地図、世界地図、地球儀などを身近に置くなど、興味を持つ環境を整えましょう。・自然や生き物とふれあいを持たせ、観察させてみましょう。・子供の興味・関心、学年に合った本を、まわりに置きましょう。		



かていがくしゅう てび 家庭学習の手引き



「進んで学ぶ子」をめざして

1 基本的な生活習慣を見直しましょう

<早寝早起き・朝ごはん・時間を守る・あいさつや返事 など>

2 家庭の学習環境を整えましょう

<決まった場所で・一定の時間・テレビを消して集中 など>

3 学習習慣の定着をめざしましょう

<基本的な学習習慣や自主学習の習慣を身につける>

☆**おうちの人と一緒に読んで、毎日の家庭学習の参考にしましょう!**

1年	組	番	
2年	組	番	

千葉市立土気南小学校

1・2年生の家庭学習について

じどうのみなさんへ

- 毎日、家庭学習をする習慣を身に付けましょう。
- 毎日、10～20分以上机に向かうようにしましょう。
- 自分から進んで家庭学習に取り組みましょう。

○やくそく 家庭学習のやくそくを、家の人と話し合ってください。

○さあ家庭学習！その前に…

がっこうのしゅくだいは、
もう終わったかな？

テレビは、けしたかな？

かくしゅうちゅうのせいには、
きをつけているかな？

つくえのうえは、せいせいとん
できているかな？

がっこうからのおてがみは、
おうちの人にわたしたかな？

えんぴつは正しく持っているかな？

○家庭学習の内容

こくご
国語
おんこく
<音読>



- ・「楽しみながら・大きな声で・はっきりと」音読できるようにしましょう。
- ・句読点（、や。）に気をつけて、すらすら読めるように練習しましょう
- ・できるだけ、毎日取り組みましょう。

<ひらがな カタカナ かんじ>

- 正しい書き順ただ か しゅんや「とめ・はね・はらい」など、文字の形もじ かたち きに気をつけて書けるようにしましょう。
- ていねいれんしゅうにくりかえし練習しましょう。

<読書>

- いろいろな種類しゅるい ほん よの本を読みましょう。



算数

- 計算力けいさんりょくをしっかりと身につけるために、まずはゆっくり正確せいかく けいさんに計算しましょう。
- 間違まちがった問題は必ず見直しもんだい かなら み なお、もう一度やり直すようにしましょう。
- 学校がっこうで学習がくしゅうしたことを、もう一度ノートいちどにまとめてみましょう。
- 学校がっこうで学習がくしゅうした内容ないようと似ている問題もんだいを自分で作りじぶん つく、解といてみましょう。

その他

- 鍵盤けんばんハーモニカれんしゅうを練習したり、動植物どうしょくぶつ かんさつを観察たいせつしたりすることも大切なことです。
- 楽しかったことたのや思い出おもに残のこったことなどを、自分の言葉じぶん ことばで日記にっきに書きましよう。
- 本ほんを読んで感よじたことかんや考かんがえたことぶんしょうを、文章かで書き表あらわしましょう。

明日に向けて

- 明日あしたの時間割じかんわりや持ち物もちものをそろえましょう。
- 忘れ物わすがないか、たしかめましょう。
- 筆箱ふでばこの中なかをたしかめましょう。
(けずったえんぴつ5本、消しゴム1こ、赤青えんぴつ1本、名前ペン、じょうぎなど)



こんしゅうのめあて

かきかた
の見本

	がくしゅう 学習するきょうかとないう、うんどう	ふり かえり	おうち の人の しるし
がっ につ ちち もく 4月30日(木)	〈こ く ご〉 きょうかしよの音読、かんじドリル 〈さんすう〉 けいさんドリル、プリント 〈たいいく〉 なわとび	◎	✓
月 日 (月)	〈 〉 〈 〉		
月 日 (火)	〈 〉 〈 〉		
月 日 (水)	〈 〉 〈 〉		
月 日 (木)	〈 〉 〈 〉		
月 日 (金)	〈 〉 〈 〉		

「こんしゅうのめあて」のふりかえり

おうちの人から一言

せんせい
先生のかくにん

- ① 1週間で学習する予定のきょうかをきめて 〈 〉 のなかにかいておきましょう。
- ② 学習がおわったら、その日に学習したことをきょうかのとりにかきましょう。
- ③ 学習がおわったら、ふりかえりましょう。 よくできた◎ できた○ もうすこし△
- ④ おうちの人にかくにんしてもらいましょう。